



皆さん、こんにちは。最近の天気は不安定ですね。私のふるさとミシガン州も天気が不安定で有名です。ミシガン州では一週間で四季が体験できるって言われていますが、8日の日曜日は阿賀野市でもそんな体験ができました。朝が大雪、次は雨、午後は晴れてきて夜はまた寒い。体調を崩さないように気を付けましょう。日本にとって4月は新年度の始まりで、進級や卒業、就職や契約更新、いろんな意味があります。が、アメリカでは4月はそんなに深い意味がないです。学年度は9月から翌年6月までですし、新しく当選した政治家は1月に就任するし、会計年度は各会社で決まっているし、たいした変更や更新の時期ではないです。それでも、大イベントがないわけではない。

私は前に感謝祭とクリスマスについて話しました。この二つの祝日はキリスト教に深い関係がありますが、信者でなくとも参加する人が多いのもみなさんご存じだと思います。今回紹介するキリスト教系の祝日はイースター、復活祭です。イースターは神の子、イエス・キリストの死からの蘇りを祝う祝日です。イースターはクリスマスや感謝祭と違って、主にキリスト教徒が参加する祝日です。

子どものころの私は、いつもイースターを楽しみにしました。なぜなら(超アメリカっぽい理由ですが)チョコと飴をいっぱいもらうからです。前の夜に寝てから、イースターバニー(復活祭のうさぎ)が家のどこかにスイーツがいっぱい詰まった籠を隠します。私は、イースターの日朝起きたらすぐに居間に走って、兄二人と集合します。そして親の合図がでたら、スイーツを探し始めます。家の「どこか」は「どこでも可」という意味だから、キッチンの引き出しや冷蔵庫の上、廊下のクローゼット、自分のベッドの下、オープンの中、地下室のパントリー(食品庫)、本棚の後ろ。徹底的に探さないと教会に行くまでに見つけられない。三人兄弟で最後に見つけた人は、からかわれていましたっけ。

イースターのシンボルはうさぎと卵です。昔のヨーロッパでは、うさぎも卵も「生命」と「誕生」のシンボルだったからです。このモチーフは現在にも続いています。イースターの時期が近付くとスーパーで大勢のうさぎと卵の形のスイーツが出てきます。1年中売られているキャンディーもイースター限定で卵やうさぎの形に変わります。私の気に入りは、チョコのシェルの中にピーナッツバターが入っているキャンディーです。イースターはまだ日本に普及していませんね。日本のキリスト教会はイースターを祝いますが、イースターバニーはいないです。私の通っている教会では毎年大きな祝福会を開き、一品持ち寄りの形でみんな一緒に食事をします。

(なんかこのニュースレターは食べ物ネタが多いな...)

イースターは私にとっても懐かしい時期で、心暖かく家族の思い出がわいてきます。皆さんにとっては何の祝日が一番懐かしいですか?では、また今度。—ジェフ



平成30年度
前期英語塾生募集!

塾のコンビニ! 英語塾も3年目に入ります。今年度もJeff先生が講師です。今年度は前期: 5月~9月 後期: 10月~2月開催の予定です。

現在、着々と講座の準備を進めています。

今期は小学校3年生にもアルファベットを書くことに挑戦してもらいます。中学生は、ネイティブのJeff先生の発音をよく聞いて、同じ音が出せるまで繰り返しの練習もします。

大人向けには、今までと同じテキストを使ってレッスンしますが、話題はその時々で変わるので、今までやってきた人も、これからの人も、皆さんが楽しめます。

詳しくは、ホームページ、広報あがの、公民館等にあるチラシをご覧ください。ご応募は、4月27日(金)まで。

たくさんのご応募をお待ちしています。

塾のコンビニ! 英語塾

Jeff先生とLet's learn the world! Vol.9 16th Apr.2018

Publisher: Agano City B.O.E

Tel 0250-62-2790 E-mail gakkokyoiku@city.agano.niigata.jp